



校長室だより 足立区立第九中学校

第70号 平成28年10月11日発行 長塚琢磨



【平成28年度の中間点通過！後期始業式】

いよいよ10月に入り、平成28年度も中間点を通過しました。夏の暑さも経過し、これまで努力して身に付けてきたものが成果となって現れ始める時期です。この秋に、九中生には、日頃の勉強はもちろんのこと、文化・スポーツに仲間と共に全力で取り組み、自分自身を誇れる経験をしてほしいと願っています。

中学校生活はたったの3年間ですが、心身共に大きく成長する時期であり、この時期の頑張りは人間の一生の基礎になります。御家庭でも応援をよろしくお願いいたします。



【文化祭を成功させよう！】

10月28日（金）は文化祭です。本校では、部活動の大会等に参加する生徒のことを考え、平日に実施しておりますので、御了承願います。生徒が文化祭成功に向けて全力で取り組み、感性を磨き、団結力を一層強め、表現力をより高めてくれることを期待しています。

御多用とは存じますが、生徒の素敵な作品展示や舞台発表等を御覧いただき、励ましの言葉をかけていただければ幸いです。《**お願い**：最高の発表を目指す生徒たちの集中が途切れないように、発表している最中の体育館への入退場は御遠慮願います。》



平成27年度の様子

【10月に贈る詩】

生徒が一生懸命に練習している姿を観て、とてもうれしく思いました。また、「合唱は、歌声だけでなく心が一つになっていくんだ。」など、様々な感動が私に湧いてきました。

演奏

そのピアノから藁わらが匂う

そのピアノがタイプライターになる

そのピアノには河が流れ

そのピアノは噴火する

そのピアノは白い大きなホールにある

そしてその大きなホールは

そのピアノの中にある

そのピアノに人が生まれる

そのピアノに人が死ぬ

そのピアノは空を飛び

そのピアノから星雲が構成される

そして

そのピアノは最後に静かな遺書をのこした

僕は二千人の仲間と共に拍手をし

その拍手の精気を紙に記した

谷川 俊太郎

【自治の力、生徒会役員選挙大成功！】

9月28日（水）に全校生徒が体育館に集い、生徒会役員候補者の立会演説会と選挙が行われました。

立候補者と応援演説者が、堂々と前を向き全生徒に大きな声で演説する様子を見て、大変たのもしく思いました。

また、演説を聴く態度も大変立派で、演説者の話をしっかり受け止め、九中の代表となる生徒であることを確認していました。

九中の伝統である自治の力を継承しながらも、さらに発展させていくことを期待しています。



【各種だよりは、家庭教育の応援団！】

本校では、「校長室だより」のほかにも「学年だより」「ほけんだより」「給食だより」など様々な情報を家庭に提供しています。

これらをよく読んでみると、生徒の成長に大切なことが書いてあります。特に、基本的な生活習慣が学力向上や体力向上に大きく影響していることは、御存知のとおりです。

各種だよりを資料として活用し、お子様と話をしていただき、心身共に健康で、自ら進路を切り拓くことができるたくましい生徒に成長するよう、連携して取り組みたいと考えていますので、よろしくお願いたします。



【PTAソフトボール大会での活躍！】

9月25日（日）に、平野グラウンドにおいて、PTAソフトボール大会がありました。お忙しい中、選手または応援者として駆けつけてくださった皆様に心から御礼申し上げます。

成績は4位でしたが、共に汗を流し、大きな声で応援し合い、チームが一つになっているのを感じました。これからも、チーム九中として素敵な生徒を育成していきたいと考えていますので、よろしくお願いたします。



コラム：9月20日(火) 全校終礼での校長の話

◇ **ありがとう**：地域の方々やPTAの会合で、九中生は「挨拶が元気よく、さわやか」「部活動や行事に燃えて立派」とよく言われます。まるで校長先生が褒められたようで大変誇らしく思えました。実践している生徒諸君に心から「ありがとう」と言いたい。

◇ **新しい自分の発見**：① 期末テストの取組で、学習時間が1時間以下だった生徒が「昨日は5時間頑張った」と目を輝かせてくれた。自分を磨き、限界に挑戦したことをうれしく思いました。② 修学旅行で道を丁寧に教えていたらバスに乗り遅れた。思いやりのある行動に心があたまりました。

君たちの可能性は無限です。今話したことは、まさに本校の校訓「磨く」「挑む」「思いやる」の実践です。新たに後期を迎える時期ですから、前期の締めくくりをしっかりと行い、勉強はもちろん、行事や部活動などにも全力で取り組み、今まで見えなかった素敵な新しい自分を発見してほしいと思います。共に頑張りましょう。

